

職員オススメ本 9月



「ひとり旅日和～幸来る！」 秋川 滝美／著 角川書店

人見知りだった主人公の日和（ひより）が自信をつけて成長し「今の自分が好き」と言えるほどまで変わった。そのきっかけがひとり旅。仕事でうまくいかないことがあっても、旅という非日常の空間で全国各地の魅力を五感で感じ、心身ともに癒される。旅をした気分になり、そして「明日からまた頑張ろう」と思える、そんな一冊です。図書館にシリーズで数冊ございます！

「東京ハイダウェイ」 古内 一絵／著 集英社



希望部署に配属されるも不眠症に悩む矢作桐人。家庭と仕事の両立に悩むワーキングマザーの米川恵理子。先輩からの嫌がらせを受け、自室に引きこもる高校生の大森圭太。母親の関係に悩む、カフェ店長の植田久乃。元プロデューサーで流されるまま仕事をしてきた瀬名光彦。顧客データ管理をし、過去のトラウマから抜け出せない神林璃子。

東京で暮らす六人が、日々の生活に悩みながらも家や職場以外の第三の場所、心を休めるハイダウェイ（隠れ家）にまつわる連作短編小説です。

「アライグマのあらいくん」 たかやま えいこ／著 金の星社



転校してきたアライグマのあらいくんの新しい日々。なんだかうまくいきませんが、さてさて、

あらいくんと似たような気持ちは、転校ではなくとも暮らしのさまざまな場面で、年齢にかかわらず誰でも体験したことがあるのではないのでしょうか。読み終えて心がにっこりするようなおはなし。

児童書ですが、どなたも楽しんでみてくださいね。